

葉色がかなり淡くなっています。飽水管理を継続し、 2回目穂肥は確実に、一発施肥体系でも追加穂肥を施用！

1 生育概況

高温、無降雨日が続き、コシヒカリでは葉色が淡い状態が続いています。
こしいぶきは、穂肥の効果で葉色が濃く維持されています。

コシヒカリ	草丈:やや長い	茎数:少	葉数:並	葉色:淡い
こしいぶき	草丈:やや長い	茎数:並	葉数:並	葉色:濃い

	田植	幼穂 形成期	草丈(cm)			茎数(本/m ²)			葉数(葉)			葉色(SPAD 値)			調査
			本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差	
コシヒカリ	下稲塚	5/12 7/12	79	104%	88%	410	90%	98%	12.7	+0.6	+0.6	31.4	-1.4	-4.2	7/17
	南新保	5/10 7/13	82	108%	95%	303	66%	99%	12.3	+0.2	+0.9	30.5	-2.3	-6.1	7/16
	吉崎	5/12 7/13	83	109%	98%	406	89%	88%	12.2	+0.1	+0.1	30.3	-2.5	-5.3	7/17
	平均	—	81	107%	93%	373	82%	94%	12.4	+0.3	+0.5	30.7	-2.1	-5.2	—
	上百々	5/24 7/13	80	105%	87%	487	107%	101%	12.1	+0.0	+0.5	29.7	-3.1	-7.3	7/17
	関山	5/21 7/18	73	114%	92%	486	126%	92%	11.6	+0.5	-0.1	28.4	-5.2	-10.0	7/17
こしいぶき	下稲塚	5/12 7/7	73	107%	91%	422	100%	96%	12.8	+0.3	-0.4	38.0	+2.7	-0.5	7/17
	潟町	5/18 7/9	73	107%	94%	444	105%	124%	12.6	+0.1	-0.3	39.9	+4.6	-1.4	7/17
	平均	—	73	107%	92%	433	103%	109%	12.7	+0.2	-0.4	39.0	+3.7	-0.9	—

2 今後の気象〔陸地方1か月予報(7/19-8/18)、新潟地方気象台発表〕

7月25日まで平均気温がかなり高く、晴れの日が多い見込みです。

また、高温に関する早期天候情報(7/14)によると、7/20頃からかなりの高温になると予想されています(5日間平均気温平年差+2.3℃以上)。

3 今後の管理

(1) 水管理

- ア 根の健全化を図るため、地域の番水計画等を確認し、計画的に飽水管理を継続しましょう。
- イ 暑いときに深水にすると根腐れを助長し、収量・品質の低下につながるので、湛水するときは3cm程度の浅水にしましょう。
- ウ 出穂期後も飽水管理を継続し、完全落水は出穂期25日後以降にしましょう。
- エ 台風等の影響で乾燥した強風や極端な高温が予想される場合は、白穂等の発生を防ぐため早めにかん水しましょう。

【飽水管理の方法】



(2) コシヒカリの2回目穂肥

- ア 5/10 頃に田植えをしたコシヒカリの出穂期は前年並みの 8/2 頃で、2 回目穂肥適期は 7/23 の見込みです。田植え時期が異なる場合は、幼穂の状態を確認して穂肥時期を判断しましょう（めやす：幼穂長 8～11cm）。
- イ 施用前に葉色を確認し、以下の図を参考に施用量を決定し、後期栄養確保のため確実に施用しましょう。
- ウ 一発肥料を施用した水田でも、葉色が淡い場合は追加穂肥を施用しましょう。

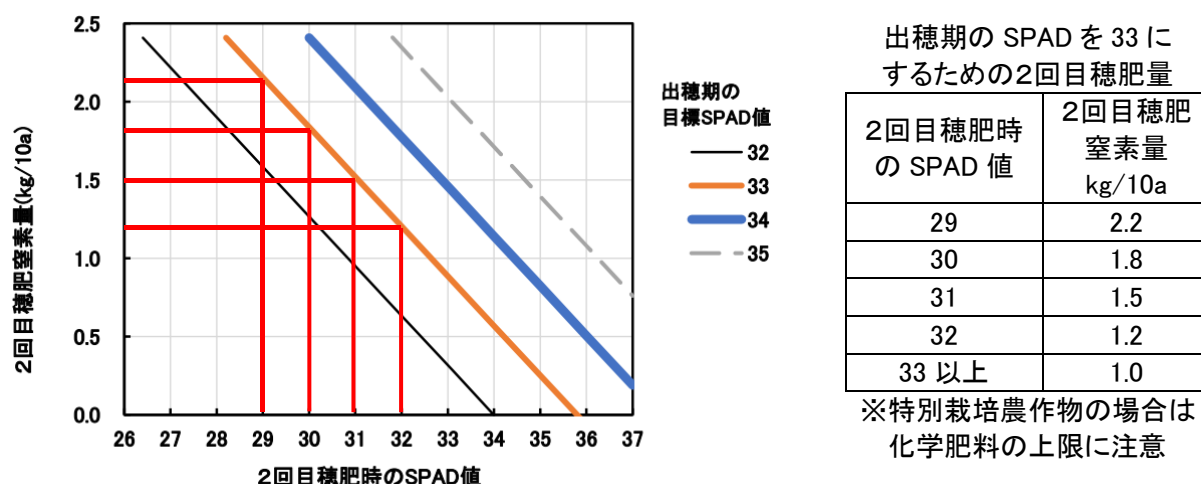


図 出穂期の目標 SPAD 値に対応した2回目穂肥における SPAD 値と穂肥窒素量の関係
 (引用: 農業総合研究所令和6年度研究成果情報『出穂期の目標 SPAD 値に誘導するためのコシヒカリの2回目穂肥診断』)

(3) 早生品種の追加穂肥

穂肥を2回施用した、もしくは一発肥料を施用した水田でも、出穂期に期待する葉色値を下回ると予想される場合は、窒素成分で 1 kg/10a をめやすに追加穂肥を施用しましょう。

(4) 斑点米カメムシ類

- ア 斑点米カメムシ類の発生量が多くなっています（注意報発令中）。
- イ 農道・畦畔の草刈り（特にメヒシバを重点的に）を徹底するとともに、水田内のノビエやイヌホタルイ等も除去しましょう。
- ウ 薬剤防除の場合、剤型（粉剤、液剤、粒剤等）により散布適期が異なるので、ラベル等を確認し、適期に散布しましょう。
- エ 水不足で湛水が困難な場合は、粒剤ではなく液剤散布を検討しましょう。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当(電話025-526-9406)